

令和5年度 海外インターンシップ実施報告

福井工業大学では、グローバル化・国際化に対応した教育、また海外で活躍できる人材育成の一環として海外インターンシップを実施しております。令和5年度の実施について下記のとおりご報告いたします。

- 【実 施 国】 タイ王国、ベトナム社会主義共和国、シンガポール共和国
【研 修 期 間】 令和5年8月16日（水）～9月3日（日）
【対 象】 全学部全学科
【参 加 人 数】 12名（研修中止者を除く）
【協力企業様】 タイ：(株) タケダレース
ベトナム：フクビ化学工業（株）、前田工織（株）、(株) 松屋 R&D
シンガポール：佐藤工業（株）、Khong Lieng Trading Company Pte Ltd

- 【渡航前研修】 事前講義（全8回実施）
①海外インターンシップ参加について
②自己分析・企業研究等について
③履歴書について
④参加した先輩から
⑤タイ・ベトナム・シンガポールについて
⑥海外での安全対策について（外務省職員より）
⑦学園理事長講和
⑧学長激励・渡航前最終確認

【現 地 研 修】

- ・ 集合研修
マナー研修
現地企業視察：シンガポール（TAIYO TECHNOLOGY SINGAPORE PTE LTD.）
日本語学校訪問：ベトナム（TRI NHAN Language Center）
- ・ 企業別研修
会社説明、工場見学、安全教育、設計・製造工程研修、実務工事、異文化教育 等
- ・ 研修成果報告会
企業別発表および質疑応答

【事 後 研 修】

- ・ 学内研修成果報告会
企業別発表および質疑応答（大学教員による最終評価）

【参加者の声】

・研修前は、渡航先での生活に不安しかなかったが、研修先ではスタッフの方々が毎日笑顔で迎え入れてくださり、人の温もりと優しさに救われた 2 週間だった。人見知りで積極的に行動できるのか心配だったが、皆さんの優しさのおかげもあり、積極的に質問や会話などをすることができ、休憩時間にはタイ語も教えていただき、自分のタイ語が通じた時はとても嬉しかった。

・海外インターンシップに参加したことで、海外への抵抗感や、働くことに対する不安が少し軽減されたと思う。就職先で海外に行くチャンスがあれば、進んで引き受けたいと思う。

・海外での商談や営業など普段の学生生活を送る中では決して体験できないようなことを経験させていただいた。お互いの商品や技術にリスペクトしてコミュニケーションをとっているなど、とても参考になるコミュニケーションの取り方を学ぶことができた。

・現在のベトナムは GDP 成長率が高く、今後、ベトナムの建築業界は日本を抜く可能性が高いと知った。これは建築業界だけに限らず、他の業界にも言えることであり、実際にベトナムに行った際に、自分が想像していたよりもはるかに都市化しており、ネット環境など日本よりも優れている場面を見ることがあった。

・将来に向けて、国際的なビジネスに参加し、多国籍企業との協力を通じて様々なビジネス形態を学びたいと考えた。このインターンシップで得た知識や経験を、学校や友人と共有し、国際的なビジネスの理解を広めたいと思った。また、自分の知識がまだ限られていることに気づき、今後の更なる学習と成長に取り組んでいく覚悟ができた。

・様々な国から出稼ぎに来ている worker（作業員）の方をまとめる姿を見て、こんなにも忙しくて業務が多いとは思っていなかったため予想外の業務だと感じた。技術者の方に伺ったところ、日本よりシンガポールで仕事するほうが忙しいとのことであった。

・異国の風習や価値観など、学ぶことが沢山できた。また、語学の重要性やフレンドリーさの重要性も学べたため、その力を身につけられるように頑張っていきたいと思った。これから日本の企業に就職しても、海外と交流することも増えると思うため、今回の経験はとても良い経験になったと思った。これからも語学を学び、積極的に海外へ行ってみたいと思いました。

【取組の様子】

□事前研修



事前研修「参加した先輩から」



事前研修「学園理事長講話」



事前研修「海外での安全対策について」



事前講習「学長激励」

□現地集合研修

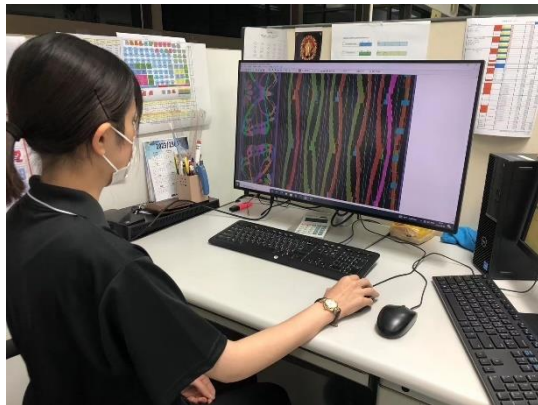


現地研修「マナー研修」



現地研修「日本語学校訪問」

□現地研修（企業）



現地研修「実務研修①」



現地研修「実務研修②」



現地研修「現地スタッフの方と①」



現地研修「現地スタッフの方と②」

□現地成果報告会



研修成果報告会「企業別発表」



現地成果報告会「集合写真」

□研修成果報告会(大学内)



学内研修成果報告会「学長挨拶」



学内研修成果報告会「企業別発表」



学内研修成果報告会「質疑応答・講評」



学内研修成果報告会「集合写真」

【まとめ】

海外インターンシップの実施にあたり、受入企業様には、参加学生にとって大変貴重な経験の場を設けていただいたことに改めて感謝申し上げます。現地研修期間は、就業時間はもとより終業後や休日に及ぶまで学生へのご配慮をいただき、社会人としてまた海外駐在員としてのお話からも学生の学びへつながったものと推察しております。

参加学生に行った事後アンケートでは、すべての学生が「海外インターンシップを下級生に勧めたい」と回答しており、「自身の成長」・「視野の広がり」といった理由が挙げられ、研修終了後の満足度の高さをうかがえる結果が得られました。

次年度以降、海外インターンシップの実施を計画し、将来のグローバルなキャリア形成の動機付けに努めて参ります。